

鳥取県立美術館の教育普及担当発 不定期刊行物 /

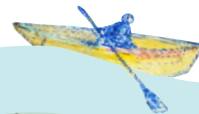
MAY.2025
No.

3
FREE

A.L.L. 通信

アート・ラーニング・ラボ

つうしん



「MUSEUM START BUS」

って、なんですか？

小学4年生の児童が作品の前に立ち、鑑賞しています。「MUSEUM START BUS」の試行事業で来館し、対話鑑賞をした後のフリータイムでの光景です。作品とじっくり向き合う後ろ姿から、自分自身の目でよく見て、問いをたて、思考している様子が伺われます。これからの時代を生き抜くために必要な力が、アートを通じた学びによって培われていきます。

〔画像〕

小早川秋聲《追分物語》を鑑賞する小学生4年生
令和6年7月撮影

「対話」から始まるアートを通じた学びのプログラム
県内の小学4年生に、充実した美術館での体験を

鳥取県立美術館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM OF ART

ミュージアム・スタート・バス 「MUSEUM START BUS」 って、なんですか？

鳥取県内すべての小学校・義務教育学校・特別支援学校小学部の4年生を毎年美術館へご招待する「MUSEUM START BUS（ミュージアム・スタート・バス）」は、A.L.L.が提案する「アートを通じた学び」を支援するプログラムの中でも中心的な取り組みです。展示室では、子どもたちが充実した時間を過ごせるよう、ティーモアさん※が案内役となり、対話をしながら鑑賞活動を行います。

※「ティーモアさん」とは、鳥取県立美術館（TMOA＝Tottori Prefectural Museum of Art）にプラスの力と与えるボランティア制度「TMOA+（ティーモア・プラス）」にご登録くださったみなさんの愛称です。



例えば、どんなことをするの？

100分の 基本プログラム

館内でのマナーなどを
スタッフがお伝えする
オリエンテーション

+

小グループごとに
ファシリテーター※と作品鑑賞

+

感想
まとめ

※ファシリテーターは、複数人で作品を鑑賞する場合に、鑑賞者が作品に対して抱いたイメージや気づき、考えたことなどを話しやすいように雰囲気をつくり対話の交通整理を行います。



A.L.L.スタッフより

本物の作品と出会い、自分の目でしっかりみて、発見したことや感じたことを素直に言葉にします。友だちと一緒に鑑賞することで、自分だけでは気づかなかったことに気づいて見方や感じ方を広げることができると同時に、思考力やコミュニケーション力等も鍛えられます。また、自己肯定感の向上にも繋がると言われています。

グループで回る時は
こんな感じ



／ 展示室では、ファシリテーターと一緒に次のことを繰り返し行います ／

① みる

鑑賞者全員で、時間をかけて1つの作品をじっくりと見ます。

② 話す

作品を見て発見したことや感じたことなどを言葉にします。

③ 聞く

他の鑑賞者の言葉をしっかりと聞き、共感したり、感じ方の違いを楽しみます。

④ 考える

どうしてそう感じたのか、その理由や根拠を考えます。

→ いろんな発言を受けて再び①へ

学校の先生方へ

「MUSEUM START BUS」の活動の様子を教職員専用ウェブサイト【とっとり「学びの部屋」】で紹介しています。是非ご覧ください。

「MUSEUM START BUS」は、前期（4月～9月）と後期（10月～3月）の2期に分けて来館校を募集。前期は5月7日にはじまり、9月末までに65校2429名の児童が来館予定です。もし展示室で子どもたちが鑑賞している場面に出会われた時は、その対話に耳を傾け一緒に鑑賞を楽しんでみませんか。



みんなで〇〇！

年間全5回の「ファシリテーター養成研修」の日程が決まりました！

「MUSEUM START BUS」の対話鑑賞ファシリテーターとして展示室デビューするために、全5回の研修を開催しています。どなたでも、何度でも、無料でご参加いただける企画です。ご興味のある方は、ぜひご参加ください。（毎年同じ研修テーマで実施）

①美術館の役割とは・対話鑑賞体験

5/16、17

②作品を鑑賞するとは

6/6、7

③ファシリテーションの理論と実践

6/20、21

④コミュニケーションと傾聴

10/10、11

⑤展覧会会場の下見

10/24、25

同じ研修を金・土曜日の連続で開催。より参加しやすくなりました！会場等の詳細はHPで↓↓↓↓↓↓



Check it

アウトリーチ事業の募集について

館内だけでなく、学校や地域の様々な施設に出かけてワークショップやレクチャーなどを行うアウトリーチ事業。とりわけ、様々な理由で美術館へ来館することが難しい方々に、アートに触れる機会をご提供したいと考えています。気になる方は、QRコードからアクセスし、当館HPをご覧ください。

（右図：公民館での学芸員派遣による作品鑑賞のようす）



2025年
5月30日
締め切り

お申込み等は
こちらから



大募集

ティーモアさん、「MUSEUM START BUS」へのご協力をお願いします！

5月～9月の学校休業日は、ほぼ毎日どこかの学校がこの企画で来館します。子どもたちに少しでも充実した鑑賞体験が届けられるよう、一人でも多くのスタッフのお力が必要です。ファシリテーター研修を受講済みのティーモアさんは、参加可能な日があれば、0858-24-5441へご連絡ください。直前のご連絡でも大歓迎です！ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

